

YAGI

取扱説明書

地上デジタル放送対応

デュアルループ型UHFアンテナ

LAUD

A1-7777

室内/屋外共用

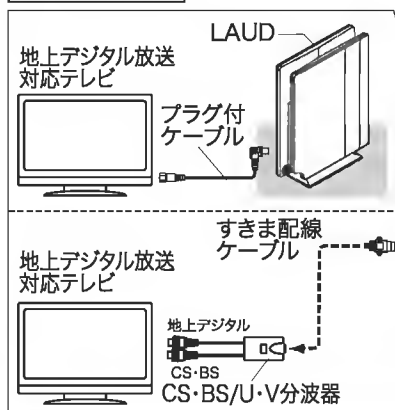
強・中電界地域用

お買い上げいただきましてありがとうございました。この取扱説明をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、この取扱説明書を大切に保存してください。

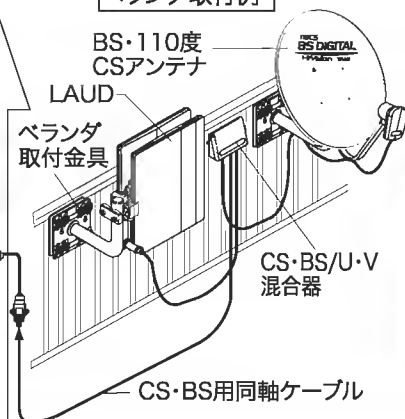
◆ 使用例 (ご使用状況に合わせて下記相当品をお買い求めください。)

・LAUDとBS・CSアンテナの混合例

室内設置例



ベランダ取付例

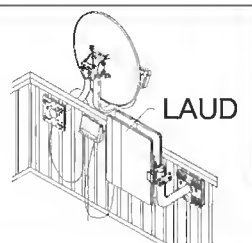


・ 別売品のご案内

品 名	形 名
① ベランダ取付金具	BK11
② CS・BS用同軸ケーブル	S5CFB20-GB
③ CS・BS/U・V混合器	CS-FHW-B
④ すきま配線ケーブル	SCA-6FP-B
⑤ CS・BS/U・V分波器	CBS50-B
⑥ プラグ付ケーブル	DHSL3B-B

⚠ 注意

・3階以上のベランダに取付ける場合は、ベランダの内側に取付けてください。



◆ 使用上のご注意

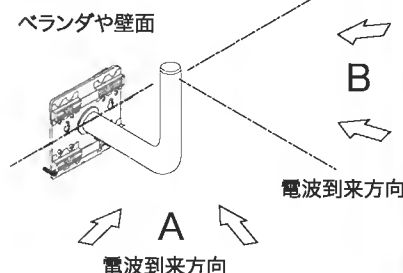
- ・本製品は、電波が弱い地域や建物により遮へいされた場所など電波状況が悪い地域では、ブロックノイズが発生したり、良好に受信できない場合があります。
- ・本製品は地上デジタル放送受信用です。地上アナログ放送を受信すると、ノイズ(ゴースト等)が発生する場合があります。
- ・電気器具や自動車のイグニッションノイズ等の雑音発生源からなるべく遠い場所を選んで設置してください。
- ・ベランダ金具等を使用して取付ける場合は、ベランダ金具等の取扱説明書を良くお読みの上、取付けてください。
- ・ベランダや壁面等に取付ける場合、設置場所の強度に注意し、また、台風などの強風に長期にわたり耐えられるように強固に固定して落下、転倒しないよう安全性と信頼性を十分に考慮してください。
- ・室内は、電波の状況が不安定なため、良好な受信が出来る場所を選んで設置してください。

◆ 設置・調整方法 (取付ける前にお読みください。)

- 電波到来方向を確認します。(設置場所はUHF局方向側のベランダや壁面、マストに設置してください。)
落下防止用ひもで本体をくり、取付けるベランダ等の手前で取付金具を本体のどこに取付けるか決めてから作業を行ってください。

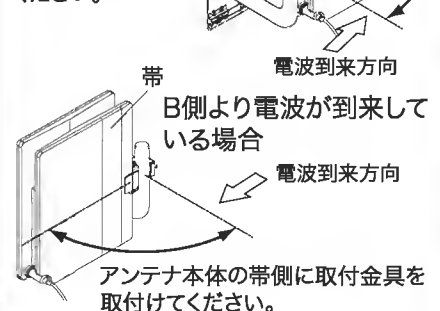
電波到来方向のベランダや壁面に対して、どちらの方向に放送局があるか確認します。

※近くの家に取り付けているアンテナの方向を参考に電波到来方向を確認します。アンテナが向いている方向から電波が来ている可能性が高くなります。



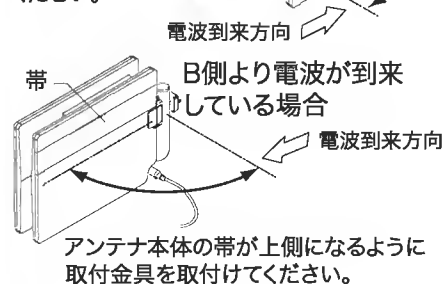
・水平偏波受信の場合

A側より電波が到来している場合
アンテナ本体の帯が無い側に取付金具を取付けてください。



・垂直偏波受信の場合

A側より電波が到来している場合
アンテナ本体の帯が下側になるように取付金具を取付けてください。



八木アンテナ株式会社

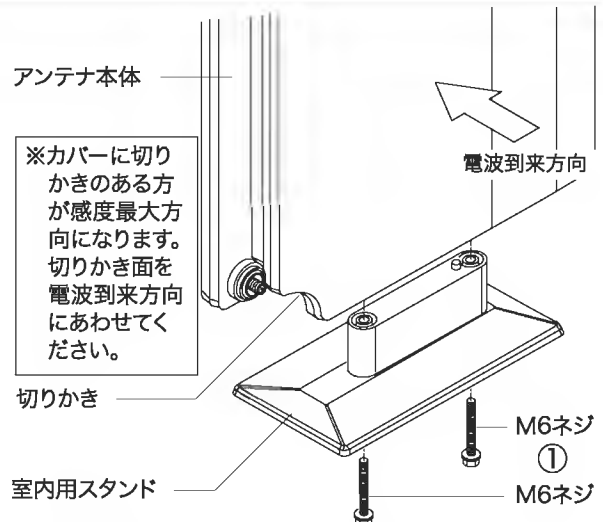
取扱説明書

◆ 取付方法 (水平偏波で使用の場合)

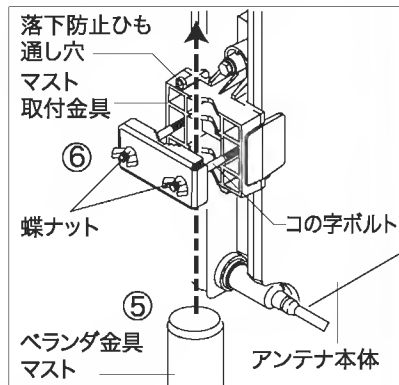
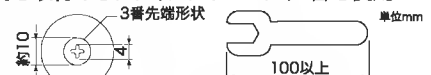
● 屋外に取付けの場合

取付場所は、局方向に障害物がない位置を選んでください。
取付け前に落下防止用ひもで固定してください。

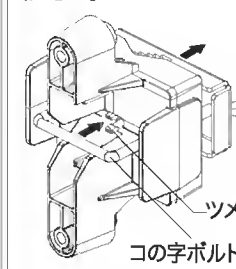
- ① 室内用スタンドを取りはずします。
スタンドの底のM6ネジ2本を外してください。
表面の設置・調整方法をお読みの上、電波到来方向を確認してください。
- ② マスト取付金具を取付けます。
付属のマスト取付金具と本体を室内用スタンドに付いていた2本のネジで固定します。
- ③ 別売の同軸ケーブルにF形接栓を取付けます。
この取扱説明書のF形接栓の取付方法を参照のうえ、接栓を取付けてください。
- ④ 出力端子に同軸ケーブルを接続します。
スパナ等で接栓を確実に締付けてください。
※ 過度な締付けは本体を損傷させますのでご注意ください。
- ⑤ 別売のペランダ金具等のマスト部を取付けます。
※ 取付けの際は落下防止のためペランダ金具及び、アンテナ本体をひも等で、ペランダに結び、作業を行ってください。
- ⑥ マスト取付金具の蝶ナットを仮締めします。



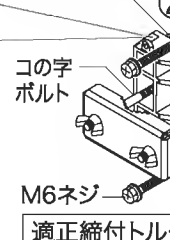
マスト取付金具を取付けるには、ドライバーは、3番を使用してください。



マスト取付金具を取付ける前にコの字ボルトをツメの奥までセットしてください。



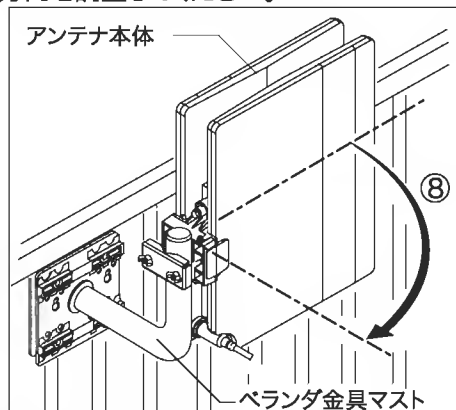
アンテナ本体
マスト取付金具
M6ネジ



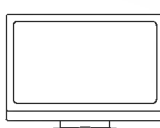
※ 雨水などの浸入を防ぐため、防水キャップ挿入後ビニールテープを巻いてください。また、防水キャップがまっすぐになるように配線してください。



- ⑦ ケーブルを接続します。
同軸ケーブルを地上デジタルチューナ内蔵テレビ等のアンテナ入力端子に接続してください。
- ⑧ 方向を調整します。
本体を左右に動かして受信レベルが最大になるように方向を調整してください。



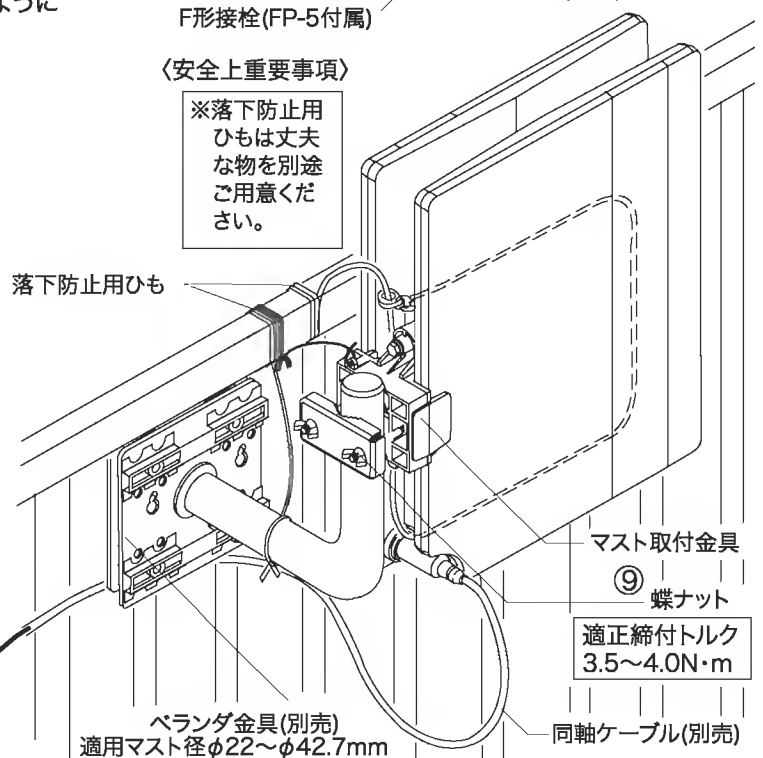
- ⑨ 蝶ナットを締め付けます。
調整が終わったら蝶ナットをペンチ等で確実に締め付けてください。
※ 過度な締め付けは本体を損傷させますのでご注意ください。



⑦ 地上デジタルチューナ内蔵テレビ等
地上デジタルチューナ内蔵テレビ等へ

〈安全上重要事項〉

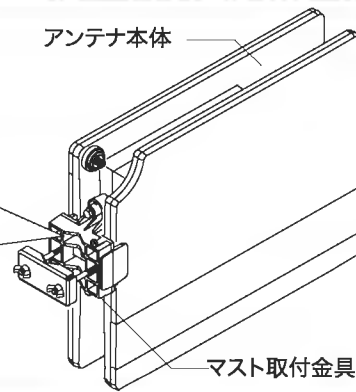
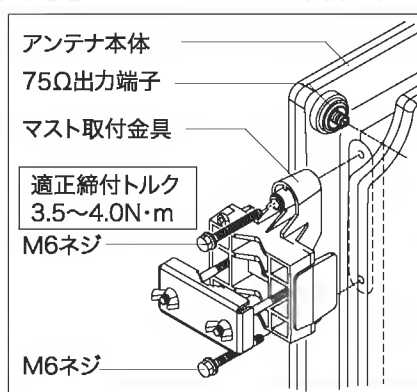
※落下防止用ひもは丈夫な物を別途ご用意ください。



◆ 取付方法 (垂直偏波で使用の場合)

● 屋外に取付けの場合

- ① 室内用スタンドを取りはずします。
スタンドの底のM6ネジ2本を外してください。
- ② マスト取付金具を取付けます。
付属のマスト取付金具と本体を室内用スタンドに付いていた2本のネジで固定します。
- ③ ケーブルの接続や設置は水平偏波で
の場合と同じです。

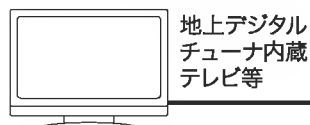


◆ 室内設置の方法

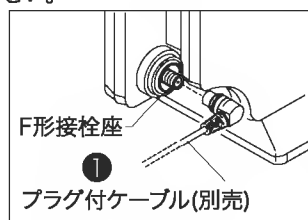
● 水平偏波で使用の場合

- ① プラグ付ケーブル等で本体表面のF形接栓座と地上デジタルチューナ内蔵テレビ等を接続してください。
※プラグ付ケーブル別売
- ② 局方向側の窓付近に設置してください。

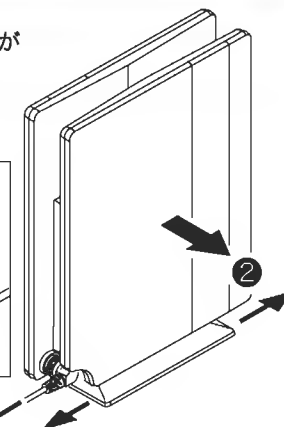
※局方向の窓がシャッター等金属で遮へいされると良好な受信が出来なくなる場合がありますので、局方向を見通せる窓にシャッター等がない所を選んで設置してください。また、室内で良好な受信が出来ない場合は屋外に設置してください。



設置場所を変えると受信レベルが変わります。
アンテナ本体を動かして良好に受信できる場所に設置してください。

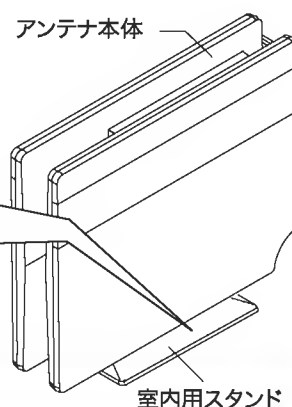
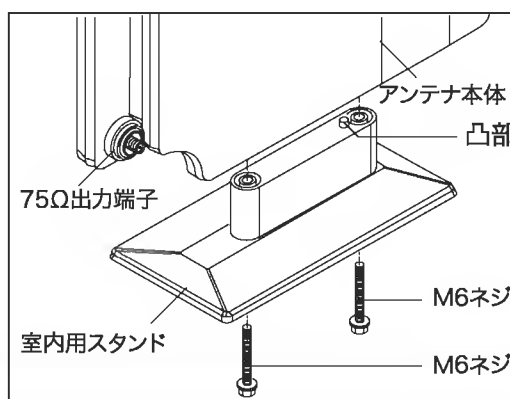


地上デジタルチューナ内蔵テレビ等へ



● 垂直偏波で使用の場合

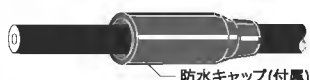
- ① 室内用スタンドを取りはずします。
スタンドの底のM6ネジ2本を外してください。
- ② 出力端子が下側になるようにし、本体凹部とスタンド凸部を合わせ室内スタンドを取付けてください。
- ③ ケーブルの接続や設置は水平偏波で
の場合と同じです。



◆ ケーブル(5C)の加工とF形接栓(FP-5)の取付方法

(単位mm)

- ① 加工前に防水キャップをケーブルに通す。



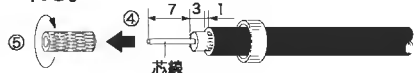
- ② リングをケーブルに入れ、カッターで点線の外周とタテに切り込みを入れる。



- ③ 外部被覆(ビニールシース)を取り除く。



- ④ 編組線、アルミ箔と発泡ポリに切り込みを入れる。



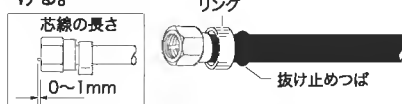
- ⑤ 編組線、アルミ箔と発泡ポリを回しながら抜き取る。



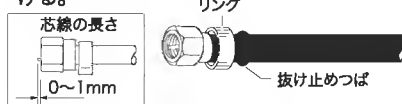
- ⑥ 編組線を折り返す。



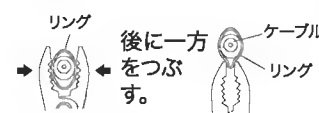
- ⑦ プラグをアルミ箔(発泡ポリ)と編組線の上に奥まで差し込む。



- ⑧ リングを抜け止めつばの前になる様に取付ける。



- ⑨ ペンチ等で中央部を軽くつぶす。



⚠ 注意

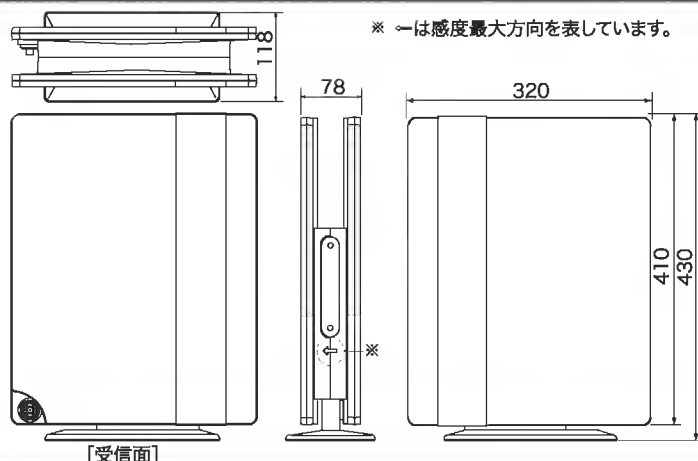
・ケガの原因となることがありますので、カッターナイフ・ニッパ等については十分にご注意ください。又、芯線が指等に突き刺さらないようにご注意ください。

※付属の接栓は5C用です。
ケーブルが3C、4C等の場合は別途ケーブルに合った接栓をご使用ください。

0 5 10 15 20mm

ケーブル加工用寸法ゲージ

◆ 外観及び寸法 (単位mm)



◆ 標準性能表

アンテナ方式	デュアルループ方式
受信チャンネル(CH)	13~62 (水平/垂直偏波)
動作利得(dB)	6.5~7.6
半値角(±度)	34~32
インピーダンス(Ω)	75(F形接栓)
電圧定在波比(以下)	2.5
前後比 (dB)	14~16
質量 (kg)	室内設置時: 約2.2 屋外設置時: 約2.4
付属品	マスト取付金具 1式 (適用マスト径φ22~φ42.7mm) 防水キャップ 1個 F形接栓(5Cケーブル用)1個

◆ 安全上のご注意

絵表示について: 取扱説明、および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示しています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	△ 記号は注意 (危険・警告を含む) を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は警告または注意)が描かれています。
	○ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容 (左図の場合は分解禁止) が描かれています。
	● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な内容 (左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。) が描かれています。

警告

- 強風時の作業は安全のために行わないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
- 高所 (家屋の屋根の上・2階の壁面等) 足場の悪い場所への取付けは、落ちたりして、けがの原因となりますので、販売店もしくは工事店におまかせください。
- 中・高層住宅での使用は強風時破壊し、落下の危険があるため、特に地上高14m以上の建物に取付ける場合は販売店もしくは工事店におまかせください。
- 3階以上のベランダ等に取付ける場合は、必ずベランダの内側に取付けてください。
- ベランダ金具や、マスト等に取付ける場合必ずφ22mm以上のものをご使用ください。また、一年に一度ネジ部のゆるみがないか確認してください。
- 雷が鳴り出したら、同軸ケーブル等には絶対に触れないでください。感電の原因となります。
- 感電の原因となりますので電灯線に触れるような所はさけて設置してください。
- アンテナが落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがありますので屋外の設置には、専用の金具等を使って確実に設置してください。また、アンテナが落下しても安全な所に設置してください。
- アンテナやボルト・ナット類が落ちたりしてけがの原因となりますのでボルト・ナット類はしっかりと締付けてください。
- プラスチック部分が破損し落ちたりしてけがの原因となりますのでマスト取付アダプタ等にサビ止めなどの薬剤を使用しないでください。

注意

- アンテナや工具を落下させけがの原因となることがありますので、そのような危険のある所では、落下防止のため「ひも」などで固定物と結ぶなど、万全の予防策を行ってから作業を行ってください。
- カッターナイフ等の使用については、けがの原因となることがありますので、十分にご注意ください。また、同軸ケーブルの加工中など芯線が指等に突き刺さらないようにご注意ください。
- けがの原因となることがありますので、アンテナの組立て、取付け作業中、突起物には十分に注意してください。
- 本体に空いている穴は水抜き穴です。故障の原因となりますので、テープ等でふさがないでください。
- 室内に設置する際は、転倒や落下してけがの原因となることがありますので、転倒、落下しても安全な所を選んで設置してください。
- 包装を開くとき、段ボールの切り口端面でけがをすることがあります。十分にご注意ください。

この製品は今後予告なく形状及び特性を変更することがあります。

八木アンテナ株式会社

〒337-8502 埼玉県さいたま市見沼区蓮沼1406

<http://www.yagi-antenna.co.jp>

■ 製品に関するお問い合わせ ■

048-687-8198

ご利用時間(土・日・祝日 弊社休業日を除く)

9:00~12:00 13:00~17:00

3GAG034A0